



2020年5月29日

各位

会社名：株式会社 三城ホールディングス
 代表者名：代表取締役社長 澤田 将広
 (コード：7455 東証第1部)
 問合わせ先：取締役ファイナンス担当 中塚 哲郎
 (TEL. 03-6432-0732)

**営業外費用、特別損失の計上及び
 通期連結業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ**

当社は、2020年3月期において、下記のとおり営業外費用及び特別損失を計上しましたので、その概要をお知らせいたしますとともに、2019年5月15日に公表しました2020年3月期通期連結業績予想値と本日公表の2020年3月期通期連結実績値において差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 営業外費用（為替差損）の計上

昨今の外国為替相場の変動により、2020年3月期連結累計期間（2019年4月1日～2020年3月31日）において、為替差損280百万円を営業外費用に計上いたしました。

これは主として、期末日（2020年3月31日）時点における外貨建資産を同日の為替相場で評価したことによるものです。

2. 特別損失（減損損失）の計上

当社および一部の連結子会社における店舗等の固定資産について、収益性の低下がみられたことから、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき将来の回収可能性を検討した結果、帳簿価額を回収可能額まで減額し、減損損失として771百万円を特別損失に計上いたしました。

3. 2020年3月期通期連結業績予想数値と実績値との差異（2019年4月1日～2020年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	49,476	342	438	△ 284	△ 5.59
実 績 (B)	48,307	476	446	△ 730	△ 14.34
増 減 額 (B-A)	△ 1,169	133	7	△ 445	
増 減 率 (%)	△ 2.4	38.8	1.8	—	
(ご参考)前期連結実績 (2019年3月期)	49,689	146	233	△ 1,342	△ 26.35

4. 業績予想値との差異が生じた理由

主要子会社であります(株)三城におきまして、不採算店舗の退店や統合をすすめているなか店舗数が純減することもあり、売上高は前年を下回る予想値を算定しておりましたが、コロナウイルス感染症拡大の影響により3月度の客数が減少し売上高も大きく下回ったことで、年間想定を下回る結果となりました。しかしながら、販管費の削減が寄与したことにより、営業利益、経常利益は想定を上回っております。また、営業赤字が継続している店舗につきましては、上記2.のとおり減損損失を計上したことにより、特別損失の計上が予想値を上回り、親会社株主に帰属する当期純利益は通期連結業績予想値を下回ることとなりました。

以上